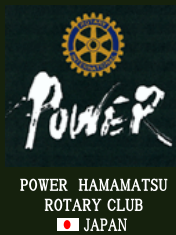


国際0-列-第2620地区  
静岡第5グループ



# 週報 パワー浜松ロータリークラブ

クルクルまわそうロータリー

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ/第 2620 地区ガバナー 浅原諒蔵 /会長 加藤ひとみ /幹事 高部光司  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800  
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立：2002年10月22日 認証伝達式：2003年4月29日 スポンサークラブ：浜松中RC



## 第935回例会5月16日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：原田道子 匂坂幸治
- 点鐘：加藤ひとみ ■週報：高部光司
- ロータリーソング：「希望のエナジー」
- ゲスト：国際0-列-第 2620 地区 2022-23 年度ガバナー補佐 坂田茂様  
同上 事務局長 上田昌宏様  
米山記念奨学生 ヤオ ファンボさん

## 出席報告/スマイル報告

会員数 69 名 (内出席免除会員 1 名)  
出席数 54 名 出席率 80.60%

スマイル提出者氏名掲載  
加藤会長・高部幹事 (2件)  
原田道子 (2件)

## 会長挨拶

皆様おはようございます。

二か月ほど前に、恵司さんに誘われて、ジーンライフというところの遺伝子検査を受けてみました。何でも知り合いの方がやってみて色々なことが分かったので、是非やってみたらと勧められたとのことで、物は試し、と二人でやってみました。

この会社の検査はコロナの PCR 検査をはじめとし、唾液による検査をしていて、私たちが受けたのは、ジェネシス 2.0 という遺伝子検査で、360 項目の遺伝的な自分の特徴・健康の傾向などが分かるというもので、ネットでホームページから申し込みをすると、検査キットが届き、そのキットに自分の唾液を入れて送ると、検査終了後にメールが入り、そのサイトから結果を見ることができるといいます。

結果には、疾患カテゴリ・体質カテゴリ・リスクレベル等の項目に分かれていてこの 360 項目を閲覧することができるようになっていました。

この結果をみて、私が今後、どの様に生活するかを考えるのは、年齢的に少し遅きに失した感がありますが、40,50 代の方々であれば、また、もっと若い方々であれば、自分の遺伝的な傾向やリスクを知ることによって、自分のヘルスケアに役立てることができるといいますので、興味のある方は、是非一度受けてみてください。

科学の進歩、特にコンピューター関連の進歩は最近著しいと感じています。このような遺伝子検査が唾液だけで、しかも安価でできるようになるとは、10 年前には考えられなかったことだと思います。最近、よく話題になっている、チャット GPT にしてもそうだと思います。もう少し早くチャット GPT のことを知っていて使えたなら、会長挨拶の原稿もお願い出来ていたかもしれないと思うと、少し残念に思っております。

坂田ガバナー補佐、上田事務局長、本日も朝早くからお越しいただき恐縮です。お互いあと少しですね。マラソンで言ったら、トラックに入ってきたあたりでしょうか?大分息切れ状態ですが、もう一踏ん張り頑張りましょう。また、年度中は、パワー為に色々心配をおかけしたにも関わらず、色々ご助力をいただきましたこと、心から感謝しております。

今日もよろしくお祈りします。



## 幹事報告

- ① 第 5 回 次年度理事会議 例会後 30 階 パールの間
- ② 6 月 9 日(金) 浜松東 RC 合同例会 12:30~13:40 3 階チェルシーの間 ※出席変更は幹事又は事務局まで

## 委員会報告

- 公共イメージ委員会 4/25(火)12:30 より岡山南 RC へ訪問。バナーを頂きましたのでご報告します。
- 親睦小委員会 最終例会のご案内



## 議事

### ■ 『ガバナー補佐訪問挨拶 第4回』 坂田 茂 ガバナー補佐

皆様、こんにちは。

第5グループガバナー補佐の坂田茂でございます。

2022-23年度のロータリー活動の終盤を迎えて、改めて皆様に、ご挨拶申し上げます。総括をさせていただきたいと思っております。

早いもので、今年度も一年が過ぎようとしています。我々の年度は、コロナも、終息が観えつつある中で、はっきりしないような一年であったと感じています。しかし、ロータリー活動はどうかといえば、そんなことも躊躇することなく事業の活動が再開された一年であったのではないかと感じております。

この一年の中で、振り返ってみてみますと、最初に思い出されることは、新クラブ誕生の動きがありました。皆様のご理解をいただきましたお陰で、第5グループで、12番目の『浜松志耀ロータリークラブ』として、新クラブが誕生しました。私も皆様には、改めて感謝申し上げます。心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

また、別な新クラブ誕生もありました。私が所属する浜松西 RC でもインターアクトクラブが創設されるなど、新たな動きもありました。オイスカ浜松国際高等学校との連携により、高校生を中心とした新クラブも誕生しました。これには、各クラブの会長幹事さんのご出席をいただき、盛大に発足式を執り行うことができました。若くて意気揚々としたメンバーからの決意表明には、我々は心打たれる思いがし、これにも感動した出来事でした。

グループ全体での活動もありました。2620地区からの発信により、グループ毎社会奉仕事業として、従来から行われている『花のリレープロジェクト』が継続できました。ここ数年来行われてきた各クラブの事業ですが、今年度のグループ全体事業として、まとめることができたのも大きな成果であると感じています。また、数年来、活発化してきた中で、各クラブもいろんなアイデアを生み出してきたのも成果です。自治会と共に活動したり、地域の組織と連携したりして、共に奉仕の活動をし、親睦を深め、またロータリー活動の理解を広めることにも繋がっています。まさに、ロータリー活動の神髄であると感じました。

また、世界の動きは深刻です。未だ終息が視えないウクライナ侵攻も落ち着いてはいられません。何もしてあげることができない中で、身近にいる避難民への支援についても皆様からの熱い想いを預けていただくことができ、感謝申し上げます。

細かな活動を挙げていけば切りがありません。最後になります。我々グループ全体として、3年ぶりのインターシティーミーティングを開催することができました。これには浅原ガバナーにも『手ごたえのあるロータリー活動の再開ができた』と実感していただけたこと、次年度の活動にも拍車のかかるIMであったと自負できます。一年通じて、皆様のご協力には感謝いたします。重ねて御礼申し上げます。

一年の中での総括とさせていただきますが、私個人としても感じたことは様々です。未だロータリー活動については、勉強中です。この一年の活動の中で、改めて学ばされることも多くございました。皆様にも重なる内容ではありますけれども、ここで『ロータリーの心得』を少しの時間ですが、勉強したいと考えます。

#### (プロジェクターによる『ロータリーの心得』説明)

以上となりますが、新しい方にも、諸先輩方にも共通する信念です。今一度、皆様の気持ちに刻んで、今後の活動に添えていただければ幸いです。今年度も残り僅かとなりましたが、ロータリー活動は永遠です。永く皆様と、この想いを継続できるよう改めてお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

少し早いですが、一年間ありがとうございました。

